

FUJITSU Way

富士通グループの存在意義、大切にすべき価値観、日々の活動において社員一人ひとりがどのように行動すべきかの原理原則。

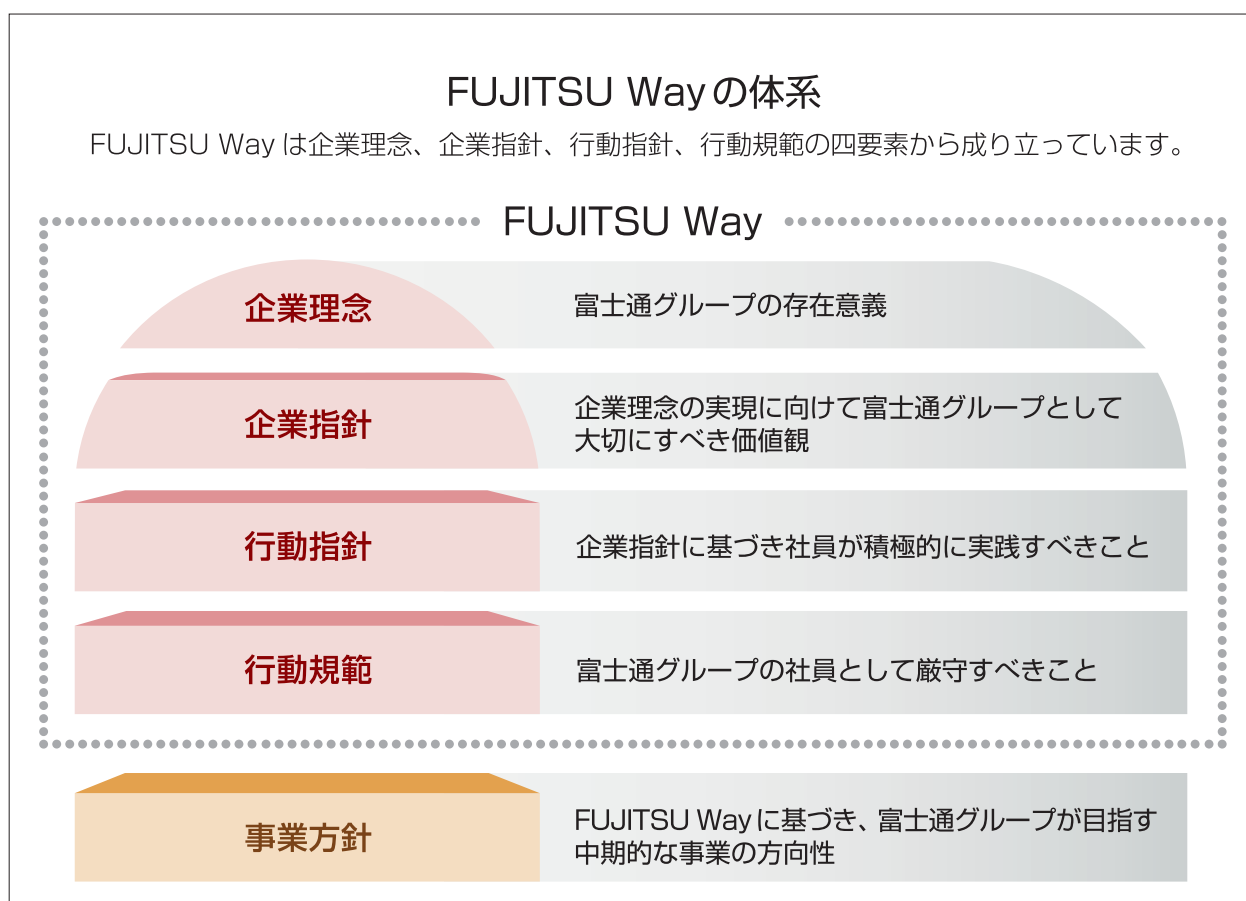
富士通は、2008年4月1日に富士通グループの理念・指針である「FUJITSU Way」を改定し、新たなFUJITSU Wayをスタートしました。FUJITSU Wayは、富士通グループが今後一層の経営革新とグローバルな事業展開を推進していく上で不可欠なグループ全体の求心力の基となる企業理念、価値観および社員一人ひとりがどのように行動すべきかの原理原則を示したものです。

下記の図に示すように、FUJITSU Wayは「企業理念」、「企業指針」、「行動指針」、「行動規範」の4つから成り立っています。まず企業理念では、富士通グループの存在意義、社会において果たすべき役割を示し、次に企業指針では企業理

念の実現に向けてグループとして大切にすべき価値観を表しています。そして行動指針、行動規範では、それぞれ富士通グループ社員として積極的に実践すべきことと必ず厳守すべきことを掲げています。

さらに「事業方針」として、FUJITSU Wayに基づき定義された中期的な事業の方向性を示し、すべての事業をこれに基づき展開しています。

すべての富士通グループ社員が、このFUJITSU Wayを等しく共有し、日々の活動において実践することで、グループとしてのベクトルを合わせ、さらなる企業価値の向上と国際社会・地域社会への貢献を目指していきます。



企業理念

富士通グループは、常に変革に挑戦し続け
快適で安心できるネットワーク社会づくりに貢献し
豊かで夢のある未来を世界中の人々に提供します

企業指針

目指します

社会・環境	社会に貢献し地球環境を守ります
利益と成長	お客様、社員、株主の期待に応えます
株主・投資家	企業価値を持続的に向上させます
グローバル	常にグローバルな視点で考え判断します

大切にします

社員	多様性を尊重し成長を支援します
お客様	かけがえのないパートナーになります
お取引先	共存共栄の関係を築きます
技術	新たな価値を創造し続けます
品質	お客様と社会の信頼を支えます

行動指針

良き社会人	常に社会・環境に目を向け、良き社会人として行動します
お客様起点	お客様起点で考え、誠意をもって行動します
三現主義	現場・現物・現実を直視して行動します
チャレンジ	高い目標を掲げ、達成に向けて粘り強く行動します
スピード	目標に向かって、臨機応変かつ迅速に行動します
チームワーク	組織を超えて目的を共有し、一人ひとりが責任をもって行動します

行動規範

- 人権を尊重します
- 法令を遵守します
- 公正な商取引を行います
- 知的財産を守り尊重します
- 機密を保持します
- 業務上の立場を私的に利用しません

事業方針

- フィールド・イノベーションにより、自らの革新とお客様への価値提供を追求します
- すべての事業領域において、地球環境保護ソリューションを提供します
- グループ各社が相互に連携し、グローバルな事業展開を加速します

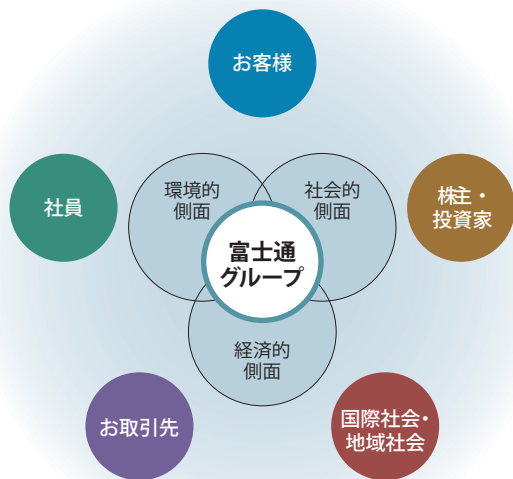
■ 持続可能な社会の実現をめざして

FUJITSU Wayの制定・改定の背景にあるのは、富士通グループが果たすべき「社会の持続可能性への責任」です。お客様、社員、株主・投資家、お取引先・事業パートナー、国際社会・地域社会、公共機関、行政などのステークホルダーを尊重し、利益に貢献していくことが、その結果として富士通グループの成長につながると考えているからです。

企業が社会的責任を果たすには、適正な労働慣行や人権を尊重するといった「社会的側面」と、経営の健全性と効率性を追求し、説明責任に基づく情報開示を進めていく「経済的側面」、地球温暖化防止や循環型社会づくりへの貢献など地球環境保全活動を推進する「環境的側面」を高いレベルで統合していかなければなりません。

富士通グループは、この3側面——トリプルボトムラインへの責任を果たしていくことで、ステークホルダーの皆様から期待され、信頼され続ける企業でありたいと考えています。

富士通グループとステークホルダー



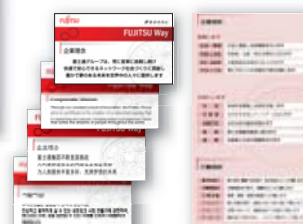
社長メッセージDVD (4カ国語)



解説書 (4カ国語)



ポスター (12カ国語)



スモールカード (4カ国語)

■ FUJITSU Way浸透活動

FUJITSU Way推進体制

富士通グループでは、各グループ会社、富士通各本部から「FUJITSU Way推進責任者」を選出し、各種の浸透活動を展開しています。

FUJITSU Way説明会の開催

2008年度は改定を機に全社員を対象に、FUJITSU Wayの意義や内容を解説するFUJITSU Way説明会を部門ごとに開催しました。

各種浸透ツールの提供

FUJITSU Wayの内容を海外も含めた全社員に周知するため、FUJITSU Wayの解説書、携帯用のスモールカードを日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語で作成し、全社員に配布しています。

また、経営トップがFUJITSU Wayに込めた思いや実践に向けたメッセージを語った映像を、イントラネットのストリーミング配信や、日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語に翻訳したDVDメディアを通じてグループ内に発信しています。

さらに、さまざまな国籍の社員が日々の業務においてFUJITSU Wayを意識するように、FUJITSU Wayのポスターを12カ国語で作成し、職場内に掲示しています。

eラーニングによる理解の向上

FUJITSU Wayの理解を深めるためにeラーニングを開講しています。2009年度から全グループ会社を対象に国内で開始しており、海外においても実施の準備を進めています。